

平成23年9月 9日
国土交通省
九州地方整備局
鹿児島国道事務所

鹿児島国道事務所より台風12号による被災地に 緊急災害対策派遣隊員1名（TEC-FORCE）を派遣します

概要

平成23年台風12号に伴う大雨（8月30日～9月5日）により、紀伊半島を中心に洪水氾濫、土砂崩れなどが発生し、大きな被害が発生していることから、三重県、奈良県、和歌山県からの要請を受けて、国土交通省としては9月4日より被災状況の調査、復旧方針の技術的な支援及び助言、迅速な復旧、安全確保を支援するため、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を派遣します。

九州地方整備局からは、別添のとおり9月8日（木）に第1陣の15名を河川・土砂崩れ等の被災調査のため、現地に派遣しておりますが、本日9日（金）第2陣8名を道路の被災調査のため現地に派遣します。

鹿児島国道事務所からも以下の1名を第2陣のメンバーとして派遣しており、現地にて自治体と連携し調査を行う予定です。

- 【隊員名】 児下 工事品質管理官
- 【派遣期間】 9月9日～9月16日
- 【派遣場所】 近畿地方整備局管内
- 【任 務】 被災現況調査班（道路）
- 【行 程】 9月9日9時30分に九州地方整備局（本局、福岡市）を出発

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 鹿児島国道事務所

技術副所長 岩山 順一

防災情報課長 野口 和洋

代 表 （099）216-3111

平成23年台風12号被害に関する九州地方整備局の取り組み
(第1報)
～緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の派遣について～

平成23年9月7日 18:00現在

1. 概要

平成23年台風第12号に伴う大雨(8月30日～9月5日)により、紀伊半島を中心に洪水氾濫、土砂崩れなどが発生し、大きな被害が発生していることから、三重県、奈良県、和歌山県からの要請を受けて、国土交通省としては9月4日より被災状況の調査、復旧方針の技術的な支援及び助言、迅速な復旧、安全確保を支援するため、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)を延べ129名(9月7日14時時点)派遣しています。

九州地方整備局からも防災ヘリ「はるかぜ号」を9月5日から調査飛行(和歌山県上空)として派遣中ですが、今回新たに河川・土砂崩れ等の被災状況調査等を実施するため、TEC-FORCE隊員15名を被災地に向けて派遣します。

【九州地方整備局からの派遣】

出発時間：平成23年9月8日(木) 8時
※福岡第2合同庁舎(九州地方整備局) 1Fにて出発式を行います。

派遣先：奈良県、和歌山県
(予定)

派遣期間：平成23年9月8日(木)～(1週間程度を目途)

隊長：企画部 工事品質調整官 山川武春

隊員：これまでも各地の被災地に派遣され高いスキルを培っている職員を中心に15名を派遣

活動内容：両県下での河川・土砂崩れ等の被災状況調査等
(予定)

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 応援対策本部
企画部 企画課長補佐 大波多(おおはた) 昌志
電話：092-414-7301(本部直通)
FAX：092-481-9210(本部直通)

【参 考】

緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）とは

■目 的

TEC-FORCEとは、大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に関する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的としたものです。

■主な任務

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援を行います

- ①被災状況の迅速な把握
- ②被害の発生及び拡大の防止
- ③被災地の早期復旧